

平成29年度  
障害者支援施設 太陽の里  
事業報告書

平成30年3月31日現在

1. 施設名称 障害者支援施設 太陽の里 (開設:昭和61年8月1日)

2. 所在地 出雲市斐川町名島90番地

3. 事業名・名称・定員 (数字):現員

事業名	名称	利用定員	備考
施設入所支援	障害者支援施設 太陽の里	30名 (29名)	
生活介護		40名 (41名)	
就労継続支援B型		40名 (37名)	
短期入所	短期入所事業所 太陽の里	2名	
共同生活援助	湖西寮	7名 (7名)	法人:荘原
	湖南寮	2名 (2名)	借家:直江
	いわのホーム	3名 (2名)	借家:直江
	しんかわホーム	6名 (6名)	法人:出西
	なじまホーム	6名 (6名)	法人:名島
	なじまホームII	6名 (6名)	法人:名島
特定相談支援事業	特定相談支援事業所 太陽の里		出雲市から委託
一般相談支援事業	一般相談支援事業所 太陽の里		出雲市から委託

4. 事業の概況

事業名	概況
施設入所支援	重度・高齢化に伴い、ADLの低下が顕著になり、自立での生活が困難になりつつある。このため、施設内での移動にも介助を要する等、個別の支援が多くなった。
生活介護	利用者の状態等に合わせ3つのグループに分かれて活動を行い、身体機能維持、体力維持につなげる支援を行った。しかし、重度化、高齢化が更に進み、排せつや入浴等ADLにも常に見守り、介助が必要となってきた。
就労継続支援B型	農産、加工ともに生産目標を達成した。請負では、施設外支援に若手の利用者の意欲的な作業参加があり、収入が伸びた。また、農福連携(せわやき隊)としての仕事の依頼が増えて、作業量拡大、利用者のスキルアップが図られた。工賃向上にもつながった。
短期入所	長期利用者は多くなかったが、新規利用者や、複数回の利用者が増えた。また、以前入所利用から地域移行した方の利用もあった。
共同生活援助	重度・高齢化が進み、医療機関への付き添い等、健康管理についての支援が増えた。特に、古い賃貸住居2ヵ所については、建物内の設備不足等により、介助がしにくい状況であった。
相談支援	基本相談の他に、計画相談業務も増えたため、職員(兼務)を増員して対応した。

5. 利用者の状況

(1) 年齢・性別の状況(歳以上～歳未満)

	20歳未満	20～30	30～40	40～50	50～60	60歳以上	計
男性	3	5	11	12	8	17	56
女性	0	4	6	3	3	6	22

\*最高年齢：79歳

\*最低年齢：18歳

\*平均年齢：48歳

(2) 利用期間の状況(年以上～年未満)

	1年未満	1～3	3～5	5～10	10～15	15年以上	計
男性	2	4	4	3	8	35	54
女性	0	1	1	4	6	10	22

\*最長利用期間：31年 \*平均利用期間：17年

(3) 動向

	契約開始	契約解除
男性	6	2
女性	3	2

契約開始前居所：家庭9名

契約解除理由：通所から入所へ2名

## 6. 利用状況

### (1) 障害者支援施設他

事業	障害支援区分							計 (人)	利用率 (%)
	その他	1	2	3	4	5	6		
施設入所支援				3	12	9	5	29	90.6
生活介護				8	17	11	5	41	90.7
就労継続支援B型	17		5	7	7	1		37	90.4
短期入所事業		1	2	0	2	1		6	28.9
共同生活援助	2		3	12	10	2		29	86.6

### (2) 相談支援

	来所	訪問	電話	関係機関	同行	その他	計
相談支援	198	462	952	125	169	320	2,226

その他 電子メール等

## 7. 健康管理

### (1) 医療関係

協力医療機関	島根県立中央病院
配置医師	内科：伊藤医院 精神科：エスポアール出雲クリニック
主な通院先	樋野歯科医院 錦織整形外科医院 三原耳鼻科 とうぎ皮膚科クリニック 三木整形 徳洲会病院

### (2) 検診・検査・測定等

	頻度	対象者	備考
精神科相談	月：2回	関係者	精神科配置医師
内科健康診断	年：2回	全員	内科配置医師
胸部レントゲン	年：1回	全員	島根県環境保健公社
血液検査	年：1回	全員	ヘルスサイエンスセンター島根
胃癌検診	年：1回	関係者	島根県環境保健公社
体重・血圧測定	随時	全員	看護師 管理栄養士
インフルエンザ	年：1回	全員	内科配置医師
内科診察	月：1回	関係者	内科配置医師
検便	年：1回	入所者	ヘルスサイエンスセンター島根

## 8. 給食の状況

### (1) 食事提供時間

朝食	7:00～8:00
昼食	12:00～13:00
夕食	18:00～19:00

### (2) 特別食の実施状況

行事食	年：7回
選択食	月：2～3回
バイキング食	月：1回

### (3) 栄養ケアマネジメント

対象者	入所利用者 29名
-----	-----------

### (4) その他

1日当たりの平均食材費	750円
1日当たりの平均栄養量	1,700kcal
嗜好調査(リクエストボックス)	随時
残食調査	毎食観察

## 9. 工賃・支給金の支払状況

### (1) 支払要領

支払要綱による

### (2) 支払方法

現金支払 (毎月末)

賞与：年2回 (12月・3月)

### (3) 支払実績

①総額 11,509,090円

(工賃：10,811,490円 支給金：697,600円)

②平均 工賃 38名

月：24,037円 (就労継続支援B型)

支給金 40名

年：17,440円 (生活介護)

## 10. 自治会・家族会の状況

	会員数	規約	会費	活動内容
ひまわり会	29名	あり	月:200円	総会、ビデオ鑑賞、花火大会、忘年会等
家族会	73名	あり	月:800円	家族会役員会・総会、合同作業・行事共催、研修会実施、参加等

\*ひまわり会々員:入所利用者のみ

## 11. 行事・レクリエーションの実施状況

月	施設行事	オプション行事	家族交流行事
4	花見		
6			合同作業
7		サーカス観覧	
8		野外活動(海)	
9		野外活動(狩)	
		野外活動(山2)	
		野外活動(釣り)	
10		ドライブ	
11	里まつり	ドライブ	里まつり
		ボウリング	合同作業
12		マッサージ	
		映画鑑賞	
		忘年会	
1	とんど祭	温泉	
		カラオケ	
2		ボウリング	
		カラオケ	
3	懇親会	ドライブ	懇親会
		カラオケ	
		カラオケ	
		買い物	
		映画鑑賞	

※リフレッシュデー(ドライブ、ボウリング、映画鑑賞、カラオケ、温泉、マッサージ)

## 12. 防災対策

- (1)規則 消防防災計画規則
- (2)防災設備等の点検 業者による定期点検、職員による自主点検
- (3)非常時の連絡・訓練 総合訓練と避難訓練、消火訓練、通報訓練  
水防訓練・非常食体験

## 13. 緊急時対応

- (1)各マニュアル 新型インフルエンザ対応マニュアル 感染症対応マニュアル  
事故発生時対処マニュアル 食中毒予防マニュアル

## 14. 権利擁護

- (1)虐待防止 太陽の里運営規程の中に虐待防止のための措置を明記  
虐待防止委員会の開催  
虐待防止第三者委員:1名委嘱 実績:ナシ
- (2)苦情解決 苦情解決第三者委員:2名委嘱 毎月:1回相談日設定  
年:2回、苦情解決委員会を開催
- (3)身体拘束の禁止 太陽の里運営規程の中に禁止を明記 実績:ナシ
- (4)成年後見制度の活用 第三者後見人:5名 家族(親族)後見人:36名

## 15. 預り金管理

### (1) 規程

太陽の里預り金管理規程

### (2) 管理体制

総括管理責任者: 施設長  
 印鑑保管責任者: 施設長

通帳保管責任者: 総務課長  
 出納員: 事務員

### (3) 管理数

56名(入所:29名、共同生活援助:27名)

## 16. 整備・取得状況

屋外、交流ホーム等照明設備工事  
 グループホーム火災感知器取付工事  
 居室エアコン更新、畳替え  
 スチームコンベクションオープン  
 業務用乾燥機、洗濯機  
 肥料散布機、自動刈払機

## 17. 実習等受入状況

区 分	延受入人数
障害者の体験実習	69
実習生	4

区 分	延受入人数
中学生体験学習	17
ボランティア	36

## 18. 職員の状況

### (1) 職員数

区 分	職 名	計		
常勤職員	正規職員	施設長	1名	
		総務課長	1名	
		管理栄養士	1名	
		事務員	3名	
		調理員	1名	
		事業課長	1名	
		サービス管理責任者	2名	
		看護師	1名	
		生活支援員	7名	
		職業指導員	6名	
		相談支援専門員	2名	
		嘱託職員	調理員	3名
			職業指導員	1名
		小 計		30名
非常勤職員	パート等	調理員	1名	
		生活支援員	6名	
		職業指導員	2名	
		運転手	2名	
合 計		41名		

### (2) 勤務時間

形 態	時 間 帯	職 種
早 出	6:00 ~ 15:00	調理員
	7:30 ~ 16:30	生活支援員
日 勤	8:30 ~ 17:30	全職種
遅 出	10:15 ~ 19:15	調理員
	12:00 ~ 21:00	生活支援員
夜 勤	17:00 ~ 翌 9:00	生活支援員
	21:00 ~ 翌 8:30	夜間専門生活支援員
半 勤	8:30 ~ 12:30	全職種
早出半勤	7:30 ~ 11:30	生活支援員

## (3)研修状況

## ①施設内研修

研 修 名 称	開催年月日	参加者数
伝達研修	5回/年	全職員
障害者虐待防止研修	30. 1. 26	30名
人権研修(太陽の里、かんべの里合同)	30. 2. 28	40名

## ②派遣研修

月	研 修 名 称	参加者数
4	中国地区知的障害関係施設長会議	1名
5	キャリアパス導入支援研修	2名
	安全運転管理者講習	1名
	県相談支援専門員協会総会、研修会	1名
	発達障がい基礎講座	2名
	キャリアパス対応生涯研修 チームリーダーコース	1名
	商品力向上基礎講座(第1回)	1名
6	県福祉協会理事会、総会 施設長・管理者研修会	1名
	県障がい者就労事業振興センター連絡会議	1名
	サービス管理責任者部会生活介護W・G	1名
	キャリアパス導入支援研修Ⅱ	1名
	強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	1名
	商品力向上基礎講座(第2回)	1名
	ナイスハートバザール実行委員会	1名
7	全国知的障害関係施設長等会議	1名
	中四国研究協議会実行委員会	1名
	中国・四国地区知的障害関係施設職員研究協議会	5名
	手をつなぐ育成会総会、研修会	1名
	サービス管理責任者部会就労支援W・G	1名
	ナイスハートバザール実行委員会	1名
	商品力向上基礎講座(第3回)	1名
	相談支援従事者初任者研修(前期)	2名
	キャリアパス対応中堅職員研修	1名
県相談支援専門員協会初任者向け研修	1名	
8	出雲市手をつなぐ育成会斐川支部総会及び交流会	2名
	福祉協会研修委員会	1名
	サービス管理責任者部会入所支援施設WG	1名
	障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修	1名
	人事管理研修Ⅰ	1名
	障がい者支援施設の不審者侵入対応訓練	3名
	指導的職員研修Ⅰ	1名
	ナイスハートバザール実行委員会	1名
	相談支援従事者初任者研修(後期)	2名
9	社会福祉法人連絡会	1名
	福祉協会第2回理事会	1名
	労務管理研修	1名
	サービス管理責任者部会グループホームW・G	1名
	介護支援専門員と相談支援専門員との共同研修	1名
	サービス管理責任者部会就労支援jW・G	1名
	キャリアパス対応管理職員研修	1名
	中堅職員スキルアップ研修Ⅰ	1名
	県福祉協会第1回支援スタッフ代表者会議	1名
10	県民間入所福祉施設協議会「施設長会議」	1名
	社会福祉法人地域公益活動推進セミナー	1名
	福祉協会 栄養士、調理員等研修会	3名
	メンタルヘルス研修Ⅰ(一般職コース)	1名
	メンタルヘルス研修Ⅱ(管理監督職コース)	1名
	人事管理研修Ⅱ	1名
	強度行動障害支援者養成研修(実践研修)	1名
	指導的職員研修Ⅱ	1名
相談支援専門員研修会(第1回)	1名	

月	研 修 名 称	参加者数
11	地域福祉推進セミナー	1名
	県経営協障がい福祉サービス経営セミナー	1名
	県福祉協会 看護師等研修会	2名
	社会福祉法人会計実務研修(中級コース)	1名
	手をつなぐ育成会中国・四国大会(徳島大会)	1名
	リスクマネジメント研修 I	2名
	リスクマネジメント研修 II	2名
	県福祉協会地域支援部会研修会	2名
	サービス管理責任者研修(共通講義)	2名
	中国地区障害者支援施設部会職員研修会(島根大会)	1名
農福連携推進研修会	1名	
12	県福祉協会理事会	1名
	県福祉協会人材育成定着支援セミナー	3名
	社会福祉法人会計実務研修(上級コース)	1名
	サービス管理責任者部会共同生活W・G	1名
	ケアマネとの合同研修会	1名
	全国ナイスハートパザール2017inしまね実行委員会	1名
	サービス管理責任者研修(介護)	1名
	サービス管理責任者研修(地域生活)	1名
1	県民間入所福祉施設従事者の集い	3名
	県福祉協会研修委員会	1名
	サービス管理責任者部会共同生活W・G	1名
	サービス管理責任者部会入所支援W・G	1名
	人権研修	2名
	加工食品の原産地表示に関する説明会	1名
	適正な食品表示研修会	1名
	相談支援専門員研修会(第2回)	1名
2	障がい者虐待防止研修会	1名
	サービス管理責任者部会生活介護W・G	1名
	障がい者虐待防止・権利擁護研修(管理者コース)	1名
	障がい者虐待防止・権利擁護研修(虐待防止マネージャーコース)	1名
	出雲市障がい者施策推進協議会ささえる専門部会研修会「ワールトカフェ」	1名
	障がい者虐待防止研修会	1名
3	社会福祉法人経営者セミナーⅡ	1名
	県福祉協会総会、県福祉人材センター運営委員会	1名
	県障がい者就労事業振興センター連絡会議	1名
	障がい福祉関係事業者等説明会及び集団指導	2名
	障がい者就業・生活支援センター事業・連絡会議	1名

#### (4)会議の状況

名 称	内 容	開 催	対 象 者
職 員 会 議	施設運営の周知と意見調整	月:1回	全職員
ケ ー ス 会 議	サービス向上、意見調整、意思統一	月:1回	全職員
就 労 継 続 B	生産活動の実績報告と工賃・支給金支給等 支援内容の意見調整、意思統一	月:1回	事業課長、サビ管 所属職員
生 活 介 護	活動支援内容の確認 支援内容の意見調整、意思統一	月:1回	事業課長、サビ管 所属職員
健 康 会 議	利用者の健康面に関して検討、調整	月:1回	事業課長、サビ管 看護師、管理栄養士 調理員
G H 会 議	支援内容の意見調整、意思統一	月:1回	事業課長、GH担当職員 世話人
事 業 会 議	サービス向上、意見調整、意思統一	随 時	係長以上

## 19. その他

- (1) 施設の開放 体育館(スポーツサークル)
- (2) 広報活動 里だより(隔月発行) インターネット:ホームページに掲載  
福祉事業所説明会への参加(出雲養護学校)
- (3) 地域との交流 水路掃除 里まつり 障害者スポーツ大会参加  
地域と社会福祉法人の地域貢献連絡会(伊波野いきいきくらぶ参加)  
地域交流会(北島1、神立3自治会)
- (4) 施設見学 6月14日 農福連携事業視察 (愛知県議会議員2名)
- 8月7日 出雲養護学校(保護者18名、教員13名)
- 8月8日 農福連携事業視察 (愛知県議会議員3名)
- 11月8日 農福連携視察(広島県就労振興センター5名)
- 12月1日 GH見学(大田市福祉事業所職員、保護者15名)
- 3月14日 農福連携視察 (隠岐社会福祉法人事業所職員8名)